

Rotary International  
2009~2010



ロータリーの未来は  
あなたの手に

# 中村ロータリークラブ

## 週報(2009~2010)

会 長/佐 竹 義 典	創 立/昭 和 3 8 年 1 0 月 2 日
幹 事/荒 井 浄	例会日/水 曜 日 1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 3 0
会報委員長/黒 石 伸 二	例会場/新 ロ イ ヤ ル ホ テ ル 四 万 十 事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商会館2F
	TEL(0880)35-4551 FAX(0880)35-4553
	●ホームページ <a href="http://www.nakamura-rc.com/">http://www.nakamura-rc.com/</a>

週報 No.2128

第2259回 平成21年7月8日(曇り)

本日のプログラム：四大奉仕委員会活動計画

7月15日のプログラム：クラブ奉仕委員会活動計画

7月22日のプログラム：クラブ奉仕委員会活動計画

### 【会長報告】 佐竹会長

- ・大杉幸雄会員のお見舞いに行ってきました。
- ・杉本会員が全員の「マイ箸」に名前のシールを貼ってくれました。ありがとうございました。
- ・本田SAAと私の独断で、食事の音楽は1960年代オールディーズといたしました。

### 【幹事報告】 荒井幹事

- ・国際ロータリー本部より半期報告の会費請求書
- ・国際ロータリー第2670地区ロータリー財団委員会より  
ロータリー財団委員会奨学金・学友小委員会が2年かけて作成刊行された「桜の国から世界へ」という学友の文集拝受

- ・財) ロータリー米山記念奨学会より
  - 1) 特別寄付領収書拝受
  - 2) 2009年度普通寄付金のお願い
  - 3) 新DVD「心つないで、世界へ」(無料)
- ・高知第Ⅰ・第Ⅱ分区ガバナー補佐より09-10「分区会員名簿についてのお願い 個人会員の校正については各自でお願いします。
- ・四万十川国際音楽祭実行委員会より名義後援のお願い、企画書
- ・四万十市民憲章推進協議会より「男のマイバッグ宣言」への協力依頼
- ・幡多信用金庫より  
岡崎甲(元会員)前理事長退任  
松田基就任挨拶状



## ● 本日のプログラム

### 四大奉仕委員会 活動計画



#### ■江口久夫 職業奉仕委員

委員長、副委員長ともに欠席のため、突然のこととなりましたが、よろしくお祈いします。

##### ○基本方針

1. 有用な職業は尊重されるべきという認識を深める
2. 自分の職業の道徳的水準を高める
3. 職業の品位を高める
4. 経営努力をし、その仕事を通じて世の中に奉仕する

##### ○活動計画

1. 職場訪問 航空自衛隊通信基地（土佐清水市）
2. 職業奉仕月間に会員によるスピーチ

活動計画のスピーチですが、打合せの時に酔った勢いで、10月ごろに私がやりますと言ってしまいました。その時は、よろしくお祈いします。



#### ■福原紀夫 社会奉仕委員長

皆様には1年間お世話になると思います。何卒よろしくお祈いします。

##### ○基本方針

地域社会に密着した、人道的及び環境保全を基本とした奉仕活動に取り組む。

##### ○活動計画

(地域社会への奉仕)

1. 交通安全週間への協力
2. 100kmマラソンへの協力
3. 学校への出前講座
4. 福祉施設への餅つき及びクリスマスプレゼント

(地域環境保全)

1. 美化ゾーン例会の実施(年2~4回)
2. 犬のフン公害キャンペーンの協力
3. 四万十川一斉清掃の協力
4. 四万十市役所新庁舎への植樹

100kmマラソンのボランティア、まだ受け付けておりますので、よろしくお祈いします。





■杉本一博 新世代活動奉仕委員長

今年一年一生懸命がんばります。

○活動方針

若者が社会活動へ参加をする機会をつくったり、スポーツやキャンプなどの交流や体験を通して社会性や独創性を育む環境を提供する。

○活動計画

1. ライラセミナー及び少年少女キャンプへの参加募集とその支援
2. 四万十市少年野球親睦大会の主催
3. 青少年の主張の開催
4. 四万十市スポーツ少年団団体への大会支援
5. インターアクトクラブの検討
6. その他 新世代の活動の支援

インターアクトは、14歳から18歳までの青少年の為の国際ロータリーの奉仕クラブです。当地域の公立学校では非常に難しいと聞いております。皆様のご協力よろしく申し上げます。



■梅原薫 国際奉仕委員長

交換学生の受け入れがありませんので、主だった活動がありませんが、それ以外でやっていきますのでよろしくをお願いします。

○基本方針

国際問題がすべてグローバル化し、地球全体での取り組みが必要な時代に生きる私達にとって、専門職を生かし、自分達で出来る国際奉仕に取り組まなければならない。

○活動計画

1. 四万十地域国際交流推進協議会の民間メンバーとして、韓国との交流事業を支援する。
2. 世界社会奉仕委員会との連携。
3. ロータリー財団の奨学生、戸梶さん(大方出身)の近況の報告を受ける。
4. 国際理解の為のゲストスピーチの要請、支援をする。



【会員談話】 石井会員

新田前会長に因んで「冷凍」

普通の家庭用冷凍庫はマイナス20度程度です。例えばカレーを冷凍するとじゃがいもに鬆(す)が出来まして不味い。いちいちジャガイモやニンジンを除く作業をしなければなりません。鬆は食品のなかの水分があつまり大きな水分粒子となることで生じます。

CAS (Cells Alive System)という技術ではマイナス70度で食品を急速冷凍させるので鬆ができません。千葉県の子会社でCASを作っています。離島の水産物や獲れすぎの農産物に絶大な威力を発揮します。(ガイアの夜明けから)

マグロの冷凍もマイナス50~60度が必要です。容量が170Lでマイナス60

度になる急速冷凍庫が15万であります。マイナス70度になるとなんと40万円。15万のを買いました。試験研究中です。家庭用冷蔵庫でも三菱から一部にCAS的能力を持ったのが売り出されています。冷蔵庫はおそらく省エネ・抗菌・CASの三点セットが売り出し文句になるでしょう。

CASを造っている会社関連のブログに、社長が中国にはこの技術を輸出したくないとあったのが印象的でした。

【ニコニコ箱】

石井会員：①私共の社員の息子さんが、行方不明になっていましたが、一週間ぶり、奇跡的に救出されました。元気です。沢山の方々にお世話になりありがとうございました。

②黒石週報1号を記念して。

明神会員：わかまつコンペに国久さん含め17名のロータリークラブの参加、本当に感謝致します。

大塚会員：①先日のわかまつコンペで優勝しました「おおきに！」

②週報台紙が新しくなりました。

【出席報告】

- ・会員総数/45名
- ・本日の出席/34名 75%



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

私たち一人ひとは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているとなることができる。

2009-10年度国際ロータリー会長 ジョン・ケニー